

ロータリーを
実践し



みんなに
豊かな人生を

2013～2014年度 国際ロータリーのテーマ
ロン D.バートン

RI第2510地区 留萌ロータリークラブ

会報

2013 ▶ 2014
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ 集中と調和
会長目標

会長／中出敏彦 幹事／大嶋孝広

プログラム

- 本日
やん衆あんどん準備例会
会長・幹事を励ます会
原谷会員送別会
- 次週予定
やん衆あんどん例会

配偶者誕生日
7月24日 西谷真由美
7月26日 西谷 明美

No. 2566
第3回 7月24日

出席報告

前例会

会員総数……………40名
出免会員……………8名
出免出席……………6名
基準会員出席……………19名
出席率……………80.64%

前々々会

第47回 6月26日
欠席会員……………0名
内メイクアップ……………0名
修正出席率……………100%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

会長報告 ……………

1. 国際ロータリー第2510地区地区大会の案内をいただきました。本会議は10月20日(日)に江別市民会館にて開催されます。点鐘は午前9時、懇親会は江別市民体育館になります。記念囲碁大会が9月15日(日)札幌市囲碁会館にて、記念ゴルフ大会は10月18日(金)に札幌ゴルフクラブにて開催されます。会員の皆さんの登録をお願いします。
2. 7月21日地区の会員増強セミナーが開催されます。渡邊会員増強委員長と二人で出席してきます。
3. 先日開催された、陸上自衛隊留萌駐屯地60周年記念行事参加のお礼はがきを戴きました。

幹事報告 ……………

- 羽幌RCより役員就任退任挨拶状、クラブ活動計画書をいただきました。
- 妹背牛RCより役員退任就任挨拶状、7月の例会案内、6月会報をいただきました。
- 赤平RCより役員退任就任挨拶状、クラブ活動計画書をいただきました。
- 芦別RCより会報No.2691号～2694号を受領しました。

委員会報告 ……………

社会奉仕委員会 堀 委員長
皆様にあんどんの製作日程をFAXにてお知らせをいたしておりますが、本日の作業はございません。次回は7月12日(金)午後6時30分よ

第2回 7月10日(水) 天候/曇

り行ないます。雨天決行です。作業内容は掃除と提灯付けになっております。バケツと雑巾を各自持参願います。また、本日例会終了後に半纏を配ります。次週例会は休会となっておりますので、24日の例会にて皆さんの配置場所をお知らせいたします。

ニコニコBOX

- 副会長に就任いたしました。 西谷(英)会員
- 理事、職業奉仕委員長に就任しました。
対馬会員
- 理事、国際奉仕委員長、1年間よろしく願
いします。 燕会員
- 会員研修委員長に就任しました。1年間よろ
しく願います。 阿部会員
- 会報委員長に就任しました。 遠藤会員
- 100%出席表彰ありがとうございます。

渡部会員、森(幹)会員

- 100%出席表彰ありがとうございました。北
洋ゴルフコンペで入賞しました。 鈴木会員
- | | |
|-----|----------|
| 前 回 | 125,000円 |
| 今 回 | 43,000円 |
| 累 計 | 168,000円 |

プログラム

「理事・役員・委員長就任挨拶」

高田 親睦活動委員長

親睦活動委員長を仰せつかった高田です。副委員長にはSAAの行徳さんを強引に配置していただきました。委員として、広報・会報委員長の遠藤さん、同じく副委員長の鈴木さん、続いて前年度幹事の森幹雄さん、さらに会員研修委員会委員の鵜城さん。忙しい方として、角さん、申橋さん、工藤さんがいます。最強の豪華メンバーに感謝しております。

委員会と致しましては、今年の6月10日に中出会長、大嶋幹事を招いての第1回目の打ち合わせ会議を9名にて開催いたしました。内容としては、委員会活動や予算の概要を説明し、最後に親睦活動に精通した行徳さんから「親睦活

動委員会の心得」の講義を受け、私も理解を深めました。

ところで、本年度の中出会長の挨拶文には、「ロータリー活動にはご家族の深いご理解と支援が不可欠」とあります。当委員会は、これを具体化して年6回の夜間例会のうち、2回はご家族に参加していただきます。その他に突発的な活動を企画するかもしれません。

私は中川会員、田中会員と共にロータリーに入会させて戴き、30年以上在籍をしており、親睦活動委員会のお世話になってきました。今年度は行徳副委員長の指導を受け、各委員の協力を得ながら、お返しをするつもりで務めます。なお、私どもの委員会や中出会長に対する不満は、遠慮なく私の方に申し出てください。承りたいと思います。

最後に、ロン・D・バートンRI会長が国際協議会の後段で、「一つだけ、皆さんにお約束できる事があります。それは、皆さんがどれほどの達成を遂げようと、どの様な奉仕を行なおうと、一番豊かになるのは、皆さん自身の人生だという事です」と述べられました。

どうかこの一年間、自らが「豊かさ」を実感できる年度でありたいと願っております。

対馬 理事・職業奉仕委員長

私はロータリークラブに入会して21年になります。その間、職業奉仕委員会は委員をはじめ初めての委員会になります。ですから私なりに職業奉仕を実践しているからかな、などと私なりに理解をしていました。社会奉仕委員会は委員長を含め2回、例会運営委員会はプログラムを含め3回、増強が3回となっております。親睦委員会に至っては入会の年に当たったきりでございます。自分自身は親睦向きだと思っていたのですが20年間一度も当たってはおりません。

今回、初めての職業奉仕委員会ですが、ある意味一番ロータリーらしい委員会だと思っております。今年度の委員会で何をするのかという事は活動計画書に書いておりますが、10月の職業奉仕月間に例会を担当するはずが、理事会において11月に変更されましたので少し残念です。

また、例会において職場訪問例会をしたいなと考えております。「出席無くして奉仕なし」と言いますが、ロータリークラブは職業を絆とする人々の集まりであり、異業種の会員が情報交換する場でもあります。その為にも例会出席の意義を会員がよく理解をするように活動を続けていきたいと思っています。1年間よろしくお願ひします。

燕 理事・国際奉仕委員長

この度、国際奉仕委員会の委員長に就任致しました燕でございます。

山本副委員長と二人という少人数の委員会ですが、ある意味大きな後ろ盾がある事に安心しております。委員長決定早々、大事な地区協議会がありましたが、出席する事が出来ず、無理を言って山本副委員長に出席していただきました。後ほど沢山の書類を頂きまして目を通しましたが、慣れない言葉だったり、仕組みだったり、難しい委員会の委員長になってしまったと感じております。

山本副委員長にはご迷惑をおかけすることと思ひますが、私なりに頑張つて一年間努めて参りたいと思ひます。また、中出会長、大嶋幹事にもご迷惑お掛けしないように頑張つて参ります。

皆様方には、財団月間の時期にロータリー財団、米山財団へのご協力のお願ひがあります。どうかご理解をいただき、その節は宜しくお願ひします。

以上簡単ではございますが、委員長就任の挨拶とさせていただきます。一年間よろしくお願ひします。

堀 理事・社会奉仕委員長

理事・社会奉仕委員長就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。今年度、社会奉仕委員会は委員長に私、副委員長に古野会員、委員に中川会員、明澤会員、宮尾会員、そして佐々木会員です。今年度の社会奉仕委員会は活動計画書にもありますように、社会奉仕の原点である「最も多く奉仕するもの、最も多く報いられる」をテ-

マにあげました。会員一人一人が奉仕をして良かったと思えるような活動をしていきたいと思ひます。

さて、私の職業は皆さんもご存知の通り「郵便局長」です。郵便局長の6大資質の中で、一番先にあるのが「地域に奉仕することに使命感を有するもの」とあります。今年度の一年間は公私を混同していい年と勝手に解釈して頑張りたいと思ひますので、一年間どうぞよろしくお願ひします。

また、7月27日のやん衆あんどん例会への準備の真っ只中でありましたので、そちらの方もよろしくお願ひ申し上げ、理事・社会奉仕委員長就任のあいさつといたします。

二ノ宮 例会運営委員長

例会運営委員長に就任いたしました。委員会メンバーは、副委員長に高橋理佳会員、委員には渡部英次会員、齋藤清藏会員、辻本哲也会員です。この5名のメンバーで「例会プログラム」の実施と、「例会、地区大会等各種事業」への出席を促進してまいります。

例会等への出席促進につきましては、出席管理のベテランでもある齋藤委員に担当をしていただき、例会プログラムにつきましては、主に高橋副委員長、辻本委員にお願いをし、顧問として渡部会員に全体の支えと種々のアドバイスを戴きたいと思ひます。

今年度の例会プログラムにつきましては、ベテラン会員の「我が生い立ちパート2」など、多くの会員に会員卓話をお願いする計画です。私ども例会運営委員会から卓話の要請をいたしました節には、快くお引き受けいただきますようお願い申し上げます。今年度一年間、会員皆様のご協力をお願い致します。

遠藤 広報・会報委員長

会報委員会は2回目です。14年前に会報委員会の委員として活動しております。今年度は、副委員長の鈴木会員と委員の佐藤会員という心強いメンバーの力をお借りして頑張りたいと思ひます。

第2回 7月10日(水) 天候/曇

一年間ロータリークラブの活動を会報として残したいと思いますので、皆様のご協力をよろしく申し上げます。最後に卓話、委員会報告等をされた会員さんは、原稿を必ず会報委員会まで提出願います。一年間よろしく申し上げます。

渡邊 会員増強委員長

今年度、会員増強委員長の大役を仰せつかりました渡邊です。委員会メンバーは、私、渡邊と久木隆生副委員長、そして田中公一委員の3名です。「新会員の増強こそ留萌ロータリークラブの活性化の原点である」という活動方針のもと、皆様から新会員に関する情報を提供していただき、新会員の獲得に努めて参りたいと思います。どうぞよろしく申し上げます。

阿部 会員研修委員長

今年度、会員研修委員会の委員長をさせていただくことになりました、阿部でございます。

今年度の会員研修委員会は、清水会員が副委員長、原田会員、鶴城会員と私の計4名です。ベテラン2名とロータリー経験の浅い2名の、非常にバランスの良い布陣となっております。早速6月にプレ委員会を開催いたしました。幸い先輩お二人が持っている経験や知識を惜しみなく示していただけるので、有意義な委員会になりました。まずは委員会を随時開催して、委員各個人を高め、その中から発信していく情報を検討して参りたいと考えております。

方針は冊子にはこのまま書きましたが、学びと発信を最適なタイミングで行なうという考えで進めていきたいと考えております。まず委員自らが学びます。そして新鮮な情報、あるいは役に立つ情報を意識して発信していきたいと考えております。お勉強大嫌いの私と致しましては、キツイ一年になると思いますが、皆様にご協力を賜りながら、なんとかやり遂げたいと思っております。

役割は大きく三つと考えております。

一つ目は、例会での三分間情報。委員会の各個人を高めようという考えから、委員会全員が持ち回りで月2回行なう方法で実施します。

二つ目は、新人研修。ロータリー会員としての行動、考え方、そして最低限のルールを入会のタイミングで教育します。最適なタイミングを考え、確実に実行して参りたいと思います。

そして三つ目は情報集会の開催。昨年度は5月に行なわれまして、闊達な意見交換がなされていたようですが、今年度も予定しております。具体的な日程や内容については現状未定ですが、会に影響のありそうな議題を検討していきたいと考えております。

新人研修や情報集会などは委員会の中で完結することではなく、皆様のご協力を頂戴する機会もあろうかと思っておりますので、その際には何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、三分間情報を行なっていくにあたって、「三分間で話せる内容ってどれほどの物だろう」と、色々調べていく中で興味深い記事があったので、ミニ情報として早速発信させていただきます。話すスピードについて考えたことがあるでしょうか。私はあまり意識しておりませんでした。これまで公私問わず何度となくスピーチをされた、あるいは聞いてきたことでしょうけれど、スピードは軽視されている気がします。一般的に、早口のスピーチは聞き取りづらいし、間延びしているスピーチは聞き手を飽きさせるし、伝わりにくいものです。折角、伝えたくて考えた内容が思ったほど伝わっていないのは淋しいものです。

TVのウルトラクイズやズームイン朝でお馴染みの福留アナウンサーは、新人アナウンサーに400字詰め原稿用紙1枚を1分で読む訓練を指導していたようです。これはあくまでお話の専門家のことですが、実際には1分を測って400字詰め原稿用紙を1～2行残す位が聞き取りやすいスピードとされているようです。ちなみに、ここまでの原稿で約1200文字、原稿用紙3枚分の内容でございます。3分ジャストのはずが、3分37秒です。遅かったようですね。

分かりやすく、伝わりやすいスピードで話すことが出来るようになることも、今年度個人の目標の一つとして、やり遂げたいと思います。以上、よろしくお願い申し上げます。